

件名	復命書：第19回丸森町復興推進本部会議		
期間	自令和 4年 1月17日 (月)	場 所	役場2階庁議室
	至令和 年 月 日		
内 容			

1.出席者 別紙のとおり

2.開会（司会：復興対策室長補佐）

3.議題（議事進行：本部長（町長））

（1）復旧・復興の進捗状況について《説明：復興対策室長》

- ・資料1～3について説明。
- ・前回(R3.9.30)からの変更箇所について説明。
- ・町営住宅、災害公営住宅の整備方針が12月に変更されたことに伴い、それぞれの住宅の入居開始予定時期を記載している。
- ・国事業については前回と変更はないが、令和3年度末に竣工予定の砂防堰堤があり、国で完成式典が計画されている。町長も出席予定である。
- ・地区被災者支援会議の開催等により生活再建の確認が進み、前回から再建割合が大きく増加した。
- ・令和4年度から丸森町復旧・復興計画の復興期に入る。資料1「復旧・復興の進捗状況」について、全体の構成や「復興」に焦点を当てた見せ方について検討しているところである。

各課の担当に相談をさせていただくこともあると思うので御協力をお願いします。

【質疑等】（○：質疑、●：応答）

○農林課長

- ・プレハブ仮設団地の団地ごとの入居状況を教えてほしい。

●復興対策室長

- ・金山仮設団地は令和3年秋に全員が退去し、現在の仮設団地は5箇所である。
令和3年12月末現在で花田仮設団地が46世帯79人、寺内仮設団地が39世帯72人、町西仮設団地が13世帯40人、和田仮設団地が5世帯13人、大館仮設団地が10世帯13人である。

○建設課長

- ・企業版ふるさと納税について、現状に対し目標額が大きすぎるように見えるがどうか。

●復興対策室長

- ・企画財政課の担当と相談し、検討する。

※次ページに続く

●総務課長

- ・丸森町が企業版ふるさと納税を受け入れられる上限額を目標額としている。

(2)その他

- ・丸森町復旧・復興計画実施計画書について(復興対策室長)
- ・復旧・復興計画実施計画書における成果指標の現況について、より伝わりやすい資料の作成を検討する。

※以上